

在職者訓練コースのご案内



実りの季節、秋となりました。

秋といえば、「食欲の秋」、「読書の秋」、「スポーツの秋」などといわれますが、皆さんは何の秋を想像されるでしょうか。秋風が吹き、過ごしやすいこの良い季節、技術に一層の磨きをかける訓練コースをぜひご活用ください。

※以下の「機械」「管理」等の分野名をクリックすると、訓練コースの詳細ページに移動します。

機械

M1282 実践機械製図技術（2次元編）【10/15,16,17,18,19】

M1012 機械技術者のための金属材料の理論と実際【10/17,18】

管理

B3101 工場実験の手法「データ採取とデータ解析」【10/1,2】

建築

H0111 実践建築物の施工管理（工程計画編）【10/4,5】

H3082 建設業の安全衛生管理【10/17,18,19】

溶接

M2019 被覆アーク溶接実践技術（各種姿勢溶接）【10/6,13】

M2132 マグ溶接の理論と実践【10/16,17】

M2243 T I G溶接技能クリニック（ステンレス鋼板材編）【10/20, 21】

M2523 溶接作業の品質改善（施工実践編）【10/20, 21】

M2273 T I G溶接技能クリニック（ステンレス鋼・薄肉固定管編）【10/29,30,31】

電気

E5101 電気工作物の施工管理技術【10/23, 24】

電子

E300D 有接点シーケンス制御の実践技術【10/2,3,4】

E100A アナログ回路の設計・評価技術（トランジスタ編）【10/10,11】

E3010 有接点シーケンス制御による電動機制御の実務【10/16,17,18】

E101A アナログ回路の設計・評価技術（オペアンプ編）【10/17,18】

E3021 実践的 P L C 制御技術【10/23,24】

E303B 実践的 P L C 制御技術 応用命令編【10/30,31】

お問い合わせ先（セミナー担当）
〒661-0045 兵庫県尼崎市武庫豊町 3-1-50
ポリテクセンター兵庫 訓練第二課
TEL 06-6431-7277
FAX 06-6431-7285

申込書

\クリック！/





2次元CADで機械図面を描きたい人へオススメ

コース番号	実践機械製図技術（2次元編）			
	日程	定員	受講料	時間
M1282	10/15,16,17,18,19	10名	20,500円	9:15~16:00
(内容)	機械製図における2次元CADの活用による効率化と生産性の向上をめざして、具体的加工の指示を出すための図面の作図方法、CADを使用する場合の環境の構築、効果的かつ効率的な使用方法について習得することを目標とします。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 構想から図面への考え方 2. 機械製図の留意事項 3. 製図効率を向上させるための準備 4. 実践課題 5. 図面作成 6. まとめ 			使用機器等 2次元CAD (使用ソフト AutoCAD)

材料の特性を知り、設計に活かそう

コース番号	機械技術者のための金属材料の理論と実際			
	日程	定員	受講料	時間
M1012	10/17,18	10名	12,600円	9:15~16:00
(内容)	機械設計における金属材料選定の最適化をめざして、各種材料の機械的性質を把握し、適切な材料選定に関する知識を習得することを目標とします。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 機械設計と要素 2. 基本設計に関する知識 3. 設計と材料 4. 機械に用いる材料 5. 設計要求と材料の機能 6. 設計における材料の選定 7. 設計のポイントと材料データ 8. まとめ 			使用機器等 -

[トップに戻る](#)

管理

データを使って品質向上・コストダウン！

コース番号	工場実験の手法「データ採取とデータ解析」			
	日程	定員	受講料	時間
B3101	10/1,2	14名	13,500円	9:15~17:30
(内容)	製造現場で発生する問題点の解析や生産効率の向上、品質の改善等に要求される現状把握に向けたデータの取り方、分析・解析方法に対する精度や範囲の考え方、新しい生産方法への切り替えに対する是非等に対応するため実験計画や解析手法を理解し、実験計画やデータの解析手法を習得します。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> モノづくりは現場主義 実験計画の手順 データの記録と解析 よく使う統計手法 標準正規分布と確率 			—
				使用機器等
				—

建築



ネットワーク工程表を知りたい方

コース番号	実践建築物の施工管理（工程計画編）			
	日程	定員	受講料	時間
H0111	10/4,5	10名	10,800円	9:15~16:00
(内容)	建築工事における工程管理の概要を知り、ネットワーク工程表の見方や管理する上でのポイントなどが習得できます。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 建築工事現場の概要 施工管理業務とは 工程管理の概要 工程表の種類 ネットワーク工程表 演習 			電卓
				使用機器等
				—

建設現場で最重要事項を知って、身に付ける！

コース番号	建設業の安全衛生管理			
	日程	定員	受講料	時間
H3082	10/17,18,19	10名	10,800円	9:15~16:00
(内容)	建築工事における安全管理体制と目的を知り、安全管理のポイントと現場での安全意識を高め身に付けることができます。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 建築現場における安全 安全管理業務とは 身に付けたい安全行為 KYT 			電卓
				使用機器等
				—

溶接



練習をして、上手になろう！

コース番号	被覆アーク溶接実践技術（各種姿勢溶接）			
	日程	定員	受講料	時間
M2019	10/6,13	10名	15,000円	9：15～16：00
(項目)	金属加工作業において、溶接施工で必要とされる各種姿勢によるすみ肉溶接や突合せ溶接を行い、溶融池の制御のための運棒や電流、速度などの各種条件を理解し、自己確認を行いながら実践的技能及び作業要領を習得することを目標とします。 1. コース概要及び留意事項 2. 溶接技術 3. 溶接実習 4. 評価と問題解決法			持参品
				作業服、帽子、安全靴
				使用機器等
				被覆アーク溶接機

理論も伴った溶接をしたい

コース番号	マグ溶接の理論と実践			
	日程	定員	受講料	時間
M2132	10/16,17	10名	15,000円	9：15～16：00
(内容)	金属加工作業におけるマグ溶接施工でおこる不良について、溶接用鋼材と溶接熱影響の材質、溶接材料の選び方、使い方、マグ溶接装置の取り扱い作業方法などから品質対策が考えられる能力を習得することを目標とします。 1. マグ溶接の実用知識 2. 溶接欠陥の種類と実態 3. 溶接欠陥の発生原因と防止策 4. 薄板の溶接と溶接施工(理論と実技) ※講義用テキストあり			持参品
(項目)				作業服、帽子、安全靴
				使用機器等
				炭酸ガスアーク溶接機

TIG溶接のテクニックを習得しよう

コース番号	TIG溶接技能クリニック（ステンレス鋼板材編）			
	日程	定員	受講料	時間
M2243	10/20, 21	10名	17,000円	9：15～16：00
(内容)	ステンレス鋼の最適な溶接施工をめざして、課題実習を通して溶接実習を行い、作業要領や適正条件を理解し、施工に関する技術・技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得することを目標とします。 1. コース概要及び留意事項 2. 安全衛生 3. TIG溶接の概要 4. 溶接実習 5. 評価と問題解決法			持参品
(項目)				作業服、帽子、安全靴
				使用機器等
				TIG溶接機

理論も伴った溶接をしたい

コース番号	溶接作業の品質改善（施工実践編）			
	日程	定員	受講料	時間
M2523	10/20, 21	10名	15,000円	9：15～16：00
(内容) (項目)	製造業種の(溶接製品等を生産している)中小企業において、製品の品質向上を図るため、溶接工程(溶接構造物生産ライン)に関して、溶接の理論と技術を習得することを目標とします。 1. 溶接の理論と技術 2. 電気の知識と安全管理 3. 溶接冶金の知識 4. 溶接記号・設計に関する知識 5. 溶接施工に関する知識(理論と実技) ※講義用テキストあり			持参品
				作業服、帽子、安全靴
				使用機器等
				被覆アーク溶接機

ステンレスパイプの溶接の技術を上げよう

コース番号	TIG溶接技能クリニック（ステンレス鋼・薄肉固定管編）			
	日程	定員	受講料	時間
M2273	10/29,30,31	10名	25,000円	9：15～16：00
(内容) (項目)	TIG溶接の最適な溶接施工をめざして、課題実習を通して板材・水平・鉛直固定管の薄肉管溶接実習を行い、作業要領や適正条件を理解し、施工に関する技術・技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得することを目標とします。 1. コース概要及び留意事項 2. 安全衛生 3. TIG溶接の概要 4. 溶接実習 5. 評価と問題解決法			持参品
				作業服、帽子、安全靴
				使用機器等
				TIG溶接機

電気



電気工事の施工管理技術を学びたい

コース番号	電気工作物の施工管理技術			
	日程	定員	受講料	時間
E5101	10/23, 24	10名	9,500円	9：15～16：00
(内容) (項目)	電気工作物の施工管理業務に必要な電気工学や電気設備、法規について理解するとともに、工程表の作成方法についても習得することを目標とします。 1. 施工管理に必要な電気知識 2. 電気設備（スケルトンの見方） 3. 工程表の作成方法 4. 安全管理 5. 法規			持参品
				—
				使用機器等
				—



有接点の動作原理や組み方を詳しく学びたい

コース番号	有接点シーケンス制御の実践技術			
	日程	定員	受講料	時間
E300D	10/2,3,4	10名	12,800円	9:15~16:00
(内容)	有接点シーケンス制御の図記号、回路図の読み方・書き方、制御機器の構造と機能、制御盤組立に必要な知識を理解し、電動機の制御回路(自己保持、インターロック、可逆運転、タイマー等)の配線作業を通して、電気設備において安全と品質に配慮した評価方法を習得することを目標とします。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 機器の構造・原理 2. 有接点回路(自己保持回路、タイマ回路等) 3. 連続運転回路 4. 可逆運転回路 5. 時限運転回路 			使用機器等 電磁接触器、電磁継電器、サーマルリレー、スイッチ、表示灯、ヒューズ、ブレーカ、3相誘導モータ、回路計(テスト)、工具一式

アナログ回路の原理理解、設計技術を習得しよう

コース番号	アナログ回路の設計・評価技術(トランジスタ編)			
	日程	定員	受講料	時間
E100A	10/10,11	10名	9,800円	9:15~16:00
(内容)	ダイオード、トランジスタ、FET(JFET、MOS-FET)の特性と動作原理を理解し、それらを用いたスイッチング回路や増幅回路等の作成を通して、アナログ回路の設計技術とその評価技術を習得することを目標とします。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電子回路基本素子(抵抗、コンデンサ等)の特性 2. 半導体、ダイオードの概要 3. トランジスタ増幅回路 4. FET回路 			使用機器等 直流電源、オシロスコープ、ファンクションジェネレータ、ブレッドボード、各種電子部品

有接点回路を設計したい

コース番号	有接点シーケンス制御による電動機制御の実務			
	日程	定員	受講料	時間
E3010	10/16,17,18	10名	12,800円	9:15~16:00
(内容)	電動機の原理・構造や制御機器の仕様、電動機の可逆運転、始動回路(スター・デルタ回路等)や制動回路(直流制動等)を配線作業を通して理解し、回路設計およびその評価方法、および電気設備においての安全と品質に配慮できる実務能力を習得することを目標とします。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電動機の原理 2. 可逆運転回路 3. 始動回路 4. 制動回路 <p>※対象者：有接点シーケンスの基礎知識を有する方</p>			使用機器等 電磁接触器、電磁継電器、サーマルリレー、スイッチ、表示灯、ヒューズ、ブレーカ、3相誘導モータ、回路計(テスト)、工具一式

オペアンプを用いた回路設計をしたい

コース番号	アナログ回路の設計・評価技術（オペアンプ編）			
	日程	定員	受講料	時間
E101A	10/17,18	10名	9,800円	9：15～16：00
(内容)	オペアンプの特性と動作原理を理解し、それらを用いた増幅回路、演算回路等の作成を通して、アナログ回路の設計技術とその評価技術を習得することを目標とします。			持参品
(項目)	1. オペアンプの原理・特性 2. 電源方式 3. コンパレータ 4. 増幅器（反転増幅回路、非反転増幅回路、作動増幅回路） 5. 加算回路 6. 微分・積分回路 ※対象者：アナログ回路の原理理解、設計技術を有する方			ー 使用機器等 直流電源、オシロスコープ、ファンクションジェネレータ、ブレッドボード、各種電子部品

PLC（iQ-Rシリーズ）を使いたい

コース番号	実践的PLC制御技術			
	日程	定員	受講料	時間
E3021	10/23,24	10名	9,800円	9：15～16：00
(内容)	三菱製PLC（iQ-Rシリーズ）のプログラム実習を通して、回路作成、モニタによる動作確認を行い、自動化設備のための実践的な回路設計・施工・保全業務において必要なPLC制御技術を習得することを目標とします。			持参品
(項目)	1. 概要 2. 機種構成と仕様 3. 基本（LD、AND、OR）命令 4. 各種制御回路（自己保持、インターロック等） 5. タイマ 6. カウンタ ※対象者：PLCの基礎知識を有する方			ー 使用機器等 三菱製PLC（iQ-Rシリーズ、64点入力ユニット、64点出力ユニット）、パソコン（Windows7）、開発ツール（GX Works3）、負荷装置（スイッチ、表示灯）

iQ-Rを使って設計・保全業務に活かそう

コース番号	実践的PLC制御技術 応用命令編			
	日程	定員	受講料	時間
E303B	10/30,31	10名	9,800円	9：15～16：00
(内容)	三菱製PLC（iQ-Rシリーズ）を使用し、データ転送命令・BCDコード変換命令、演算命令等を理解して、制御プログラム実習を通して、実践的な回路設計・施工・保全業務において必要なPLC制御技術を習得することを目標とします。			持参品
(項目)	1. 入出力仕様 2. 機種構成と仕様 3. 転送命令 4. データ変換命令 5. 算術演算命令 6. シフト・回転命令 7. サブルーチン 8. インデックスレジスタ ※対象者：PLC（iQ-R）の基礎知識を有する方			ー 使用機器等 三菱製PLC（iQ-Rシリーズ、16点入力ユニット、16点出力ユニット）、パソコン（Windows7）、開発ツール（GX Works3）、負荷装置（スイッチ、表示灯、デジタルスイッチ、7セグメント表示器）

在職者訓練受講申込書

※コピーしてお使い下さい

● ポリテクセンター兵庫あて

FAX: 06-6431-7285

E-mail: hyogo-poly03@jeed.or.jp

在職者訓練について、下記のとおり申し込みます。

平成 年 月 日

コース番号	コース名	コース開始日	フリガナ	生年月日 (西暦)	備考
			受講者氏名		
記入例 M1234	国際規格 ISO9606 に沿った溶接技術 (板材編)	●月●日	ヒョウゴ タロウ 兵庫 太郎	19●●年●月●日	溶接工として 10年勤務
		月 日		年 月 日	
		月 日		年 月 日	
		月 日		年 月 日	
		月 日		年 月 日	
		月 日		年 月 日	

※1 お申込の際は、必ず在職者訓練ガイド (P5) の【コースガイドの使い方】をお読みください。

※2 応募者が少ない場合はコースを中止させていただく場合があります。また、やむを得ず日程を変更する場合がありますので予めご了承ください。

※3 コース開始日7日前 (土日・祝祭日含む) を過ぎてからのキャンセルは受講料を全額ご負担いただきます。

※4 納入された受講料を他のコースへ振り替える (流用) ことはできません。

※5 セミナーを実施するうえでの参考とさせていただくため、今回、お申込みされたコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差支えない範囲で【備考】欄にご記入下さい (例: 切削加工作業に約5年間従事)。

下記該当する項目の口欄にレ点チェックの上、ご記入をお願いします (受講書類郵送先ならびに受講料請求先となります)

事業所・団体でお申し込みの方 (会社からの指示による受講、受講料を会社へ請求されたい場合等)

貴社名	〒 -		所属団体名		
貴社所在地			業種 (該当に印)	<input type="checkbox"/> 金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 非鉄金属製造業 <input type="checkbox"/> 一般機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電気機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電子部品・デバイス・電子回路製造業 <input type="checkbox"/> その他製造業 () <input type="checkbox"/> 情報通信業 <input type="checkbox"/> 建設・設備工事業 <input type="checkbox"/> 卸売業・小売業 <input type="checkbox"/> その他 ()	
企業規模 (該当に印)	<input type="checkbox"/> 1~29人 <input type="checkbox"/> 30~99人 <input type="checkbox"/> 100~299人 <input type="checkbox"/> 300~499人 <input type="checkbox"/> 500~999人 <input type="checkbox"/> 1000人以上				
申込担当者名 (※1)	所属部署		TEL		FAX
			メール		

※1 受講可否等の連絡先となりますので、必ずご記入をお願いします。

※2 受講区分の「会社からの指示による受講」を選択された場合、所属する会社の代表者の方 (事業主、営業所長、工場長等) にアンケートへのご協力をお願いしております。

個人でお申し込みされる方 (個人での受講、受講料をご自宅へ請求されたい場合等)

住所	〒 -	TEL		FAX	
			メール		

【個人情報の取扱いについて】

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。

ご記入いただいた個人情報は在職者訓練の受講に関する事務処理 (連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備) 及び業務統計、当機構の能力開発業務に関する案内に利用させていただきます。受講区分「会社からの指示による受講」を選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします

機構使用欄 K9	返信	処理 D	処理 E	処理 S
	/	/	/	/